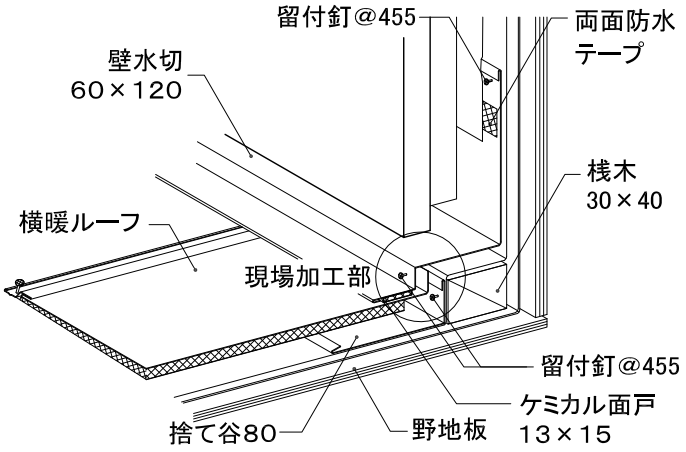
横暖ルーフ

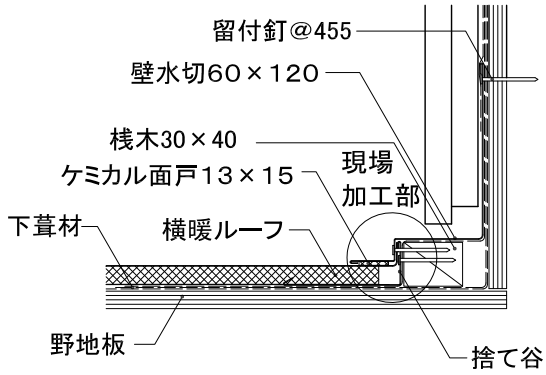
工 法	下 地	構造
新築	耐水合板	木造

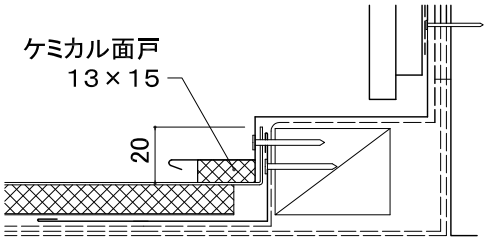
8）下屋根部

①流れ側　壁水切60×120＋捨て谷80

○野地板上に、下葺材を張ってください。
○桟木30×40を取り付け、桟木を包むように下葺材を増し張りしてください。
○捨て谷80は留付釘（ステンレススクリュー釘長さ32㎜以上）を、455㎜以下の間隔で桟木に留め付け、図のように加工した横暖ルーフ本体を施工してください。
○ケミカル面戸13×15を横暖ルーフ本体に図のように貼り付け、壁水切60×120をかぶせるように施工します。図のように留付釘（ステンレススクリュー釘長さ32㎜以上）を用いて、455㎜以下の間隔で留め付けてください。

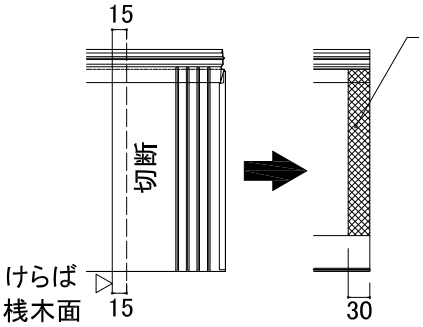




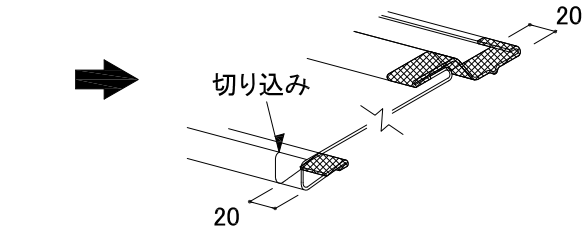


部分断面図

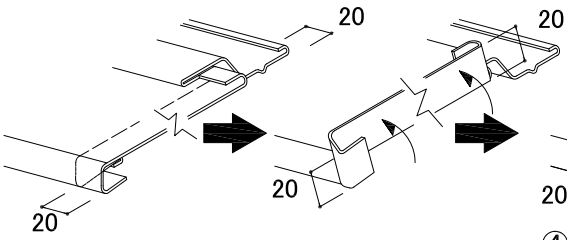
■施工ポイント・現場加工図
○横暖ルーフ本体の壁付部分は図のように加工してください。



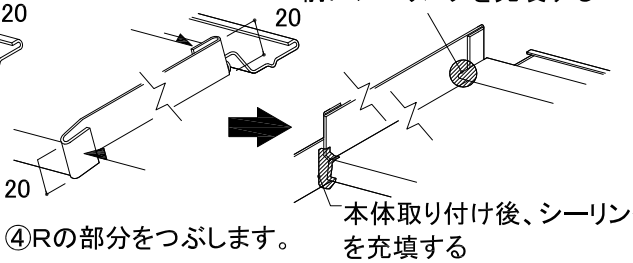
①壁桟木面から図の寸法で切断します。



②網掛け部分を切り落とします。



③切り込みを入れた部分から垂直に起こします。



④Rの部分をつぶします。

⑤接合部からの雨水の浸入を防ぐためシーリングを充填してください。